

令和8年2月18日

関係者各位

信州大学教育学部附属長野中学校

校長 赤羽 勲夫

### 令和9年度入学生からの学級編成替えについて

春寒の候、皆様におかれましては益々ご清祥にてお過ごしのことと拝察申し上げます。また平素より本校の教育活動に対しまして格別のご理解とご協力をいただいておりますことに深謝申し上げます。

さて、本校では、新しい時代の変化に柔軟に対応し、本校の学校目標「ともに学び 一人となる」をよりよく具現するため、普段のカリキュラムマネジメントに取り組んでいるところです。

とりわけ学校生活の基礎的な学習集団である学級編成の在り方については、人間関係を固定化せず、多様な他者と多くの触れ合いをもてるようにすることで、一人一人の生徒の可能性を一層伸ばしたいと願って、検討を重ねて参りました。

そこで、今般、学級編成についての考え方を以下のようにまとめましたのでお知らせします。

- これからの社会では、多様な人と出会い、協力し合う力がより一層大切になると考えています。
- そこで、本校では、新しい出会いを通して多くの友人をつくり、柔軟に人間関係を築ける生徒を育みたいと考えます。
- こうした考えのもと、令和9年度入学生から、毎年の学級編成替えを行います。